

# オーダーメイドのシャツとワンピースで 一生の思い出に残る 「かりゆしウエディング」

マンゴプラス

かりゆしウェアの製造・販売を手がけるマンゴプラス(那覇市具志、植田ひとみ社長、098・987・1215、<http://www.mango-kariyushi.jp/>)は、県内のデパートや衣料品店への卸売業務だけでなく、県外や法人に対する卸売・販売なども行っている。

かりゆしウェアは、沖縄の暑い夏を快適に過ごすとともに沖縄観光をPRするため、昭和45年に「沖縄シャツ」の名称で発売されたのが始まりで、その後、名称が現在の「かりゆしウェア」に統一され、平成12年に開催された沖縄サミットを契機に全国的な認知が進んだ。沖縄のトロピカルなイメージや県の伝統工芸品の柄をあしらったデザインの開襟シャツが主流だった



結婚式参列の皆様にお勧め!

当時から、最近ではボタンダウンなどデザインやスタイルも多様化し、沖縄では夏季のビジネスウェア以外に婚礼や葬儀での正装としても認められている。

沖縄方言「かりゆし(嘉利吉)」には、「めでたい」や「縁起の良い」といった意味があり、最近では県外の方が沖縄県内で結婚式を挙げる際に、出席者の方々へかりゆしウェアの着用を薦めたり、特別な引き出物として贈るケースも増えてきている。

同社では、そういった県外の方々へのニーズに応える「かりゆしウエディング」を提案しており、結婚式へ参列する方向けのシャツやワンピースのオーダーメイドも承っている。大切なご家族や友人と一生の思い出に残る華やかな「かりゆしウエディング」はいかがでしょう？



沖縄リゾートの開放感あふれる「かりゆしウエディング」